

会社概要



吉日媒體集團
geelee media group

株式会社ジーリーメディアグループ

代表取締役: 吉田皓一

奈良県出身。防衛大学校を経て慶應義塾大学経済学部卒業後、朝日放送入社。
総合ビジネス局にて3年に渡ってテレビCMの企画・セールスを担当したのち退職。
漢語水平考試最高級所持。

コーポレートサイトURL: www.geelee.co.jp

資本金: 10,000,000円

創業: 2012年10月

会社設立: 2013年10月30日(旧社名: 吉田皓一メディアマーケティング)

本社所在地: 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-20-11 第一シルバービル5F

電話: 03-5925-8611(代表)

管理部住所(登記所在地): 神奈川県小田原市久野525-1

電話: 0465-46-7293

<台湾現地法人>

吉日媒體行銷有限公司

資本金: NTD1,500,000

住所: 台北市中山區松江路328號4樓402室 電話: 02-2567-1051

統一編號: 54670266

<台湾アンテナショップ>

住所: 台北市中山區敦化南路一段161巷46之1號 電話: 02-8773-2239

統一編號: 42825096

ミッション

「メディア事業を通じ、日本と台湾・香港の発展に貢献する」



日本人社員7名、台湾人社員10名

日本スタッフ4名、台湾人スタッフ14名、香港人スタッフ1名

Facebookと連動した 台湾香港No.1訪日メディア 「樂吃購！日本」



- ・取材執筆・撮影
- ・各種バナー
- ・Facebookでの拡散
- ・食ベログ等への外部予約連携
- ・アクティビティ予約・越境EC

台北一等地路面に 40坪のアンテナショップ 「MiChi cafe」



- ・1 Day利用
- ・1 Week利用
- ・1 Table利用
- ・サンプリング
- ・アンケート
- ・委託販売

編集から流通まで ガイドブック



- ・取材・執筆
- ・撮影
- ・ガイドブック出版
- ・有名書店への流通

その他

- ・台湾TV番組の企画制作
- ・日本TV番組の台湾放映
- ・ツアー造成・事前予約
- ・パワーブロガー招聘
- ・現地メディアや航空会社、
大手旅行代理店各社とのネットワーク

代表者挨拶



吉日媒體集團
geelee media group

メディアビジネスの活路は「web」と「海外」

もとより日本には市場規模約2兆円という巨大なテレビ広告市場があり、高い参入障壁でまもられた寡占市場でした。しかし、現在はインターネットの登場により、大勢の人に一気に映像コンテンツを伝達するのは、もはやテレビの専売特許ではなくなりました。

そして、今後、日本国内の人口減少とともに、総額6兆円といわれる日本の広告市場が急激に縮小していくことは間違いありません。しかし、国内市場が急速に縮小していく一方で、海外、特にアジアの消費市場は若くそして力強く、爆発的に拡大しています。そしてそこでは多くの人々が日本のコンテンツに親しんでいます。

テレビ局に限らず、日本のすべてのコンテンツ事業者にとってアジアの消費市場は、21世紀において日本のコンテンツ産業が発展を続けるための唯一の道だと、私は考えます。

「ソフトパワー」が国力を決める時代

米クリントン政権下で国防次官補を務めたジョセフ・ナイは、その著書の中で、21世紀はソフトパワーの時代だと説きました。国家が軍事力や経済力などの対外的な強制力（ハードパワー）に頼らず、その国の有する文化や政治的価値観、政策の魅力などに対する支持や理解、共感を得ることにより、国際社会からの信頼や、発言力を獲得し得る力（ソフトパワー）ことが、その国の国力を決める、という意味です。

「ソフトパワー」は、映画やテレビ番組、漫画といったいわゆるエンタテインメント・コンテンツに限りません。歴史や伝統に裏打ちされた「文化」をも含みます。日本の魅力的なコンテンツは、日本のソフトパワーを飛躍的に高める可能性を秘めています。しかしアメリカや韓国など諸外国に比べ、その伝え方がつたないために、いまだ外国で十分に認知され、受け入れられているとは到底言えないのが現状です。

日本とアジアの繁栄のために

「メディア事業を通じ日本とアジアの発展に寄与する」これが当社のミッションです。目先の利益に惑わされず、社会正義にもとる商売には絶対に関わらない。「三方よし」すなわち「売り手よし・買い手よし・世間よし」の商いに一心に励み、ビジネスを通じて社会に貢献することを第一に考えています。

当社は、日本の文化をアジアへ輸出することを生業とする会社です。さまざまな国のスタッフが集まり、さまざまな国に向けて異なったアプローチをしています。日本とアジアをつなぐメディアプラットフォームを次々に創造し、日本の「伝えたい」を外国の「知りたい」に変換していくことで、日本とアジアを結んでまいります。

吉田 皓一